

岩内町 一般財団法人 荒井記念美術館 「愛のカタチ」(第7回展・2008年)

2008年に開催された、しりべしミュージアムロード共同展「愛のカタチ」。そこでは、各館が郷土愛・家族愛・異郷愛・自己愛など、様々な愛のカタチを表現した作品が並びました。当館ではそのテーマを取り上げ、女性・家族・友人・故郷・もの・生命など、様々なことを愛したピカソの「愛のカタチ」を紹介します。

- 【同時開催】西村計雄常設展Ⅰ期「花のある暮らし」 8月15日(日)まで
- 西村計雄常設展Ⅱ期「西村計雄の色彩」 8月18日(水)～11月14日(日)
- ピカソ常設展Ⅱ期「ピカソ創作の軌跡」 9月5日(日)まで
- ピカソ常設展Ⅲ期「繰り返すテーマ」 9月8日(水)～11月14日(日)

所在地 〒045-0024 北海道岩内郡岩内町野東505
 TEL 0135-63-1111
 URL <http://www.iwanai-h.com/art/>
 開館時間 9:00～17:00(入館16:30まで)
 休館日 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)
 入館料 一般1,000(900)円/大・高校生700(600)円/小中学生400(300)円
 ※()内は10名以上の団体料金 その他各種割引あり
 交通案内 (バス) 中央バス岩内ターミナル下車 タクシー15分



パブロ・ピカソ《母親と子供たち》1953年

ニセコ町 有島記念館 「色とりどり」(第19回展・2020年)

春の訪れをつけるたんぽぽの「黄」、大草原の「緑」、山々の燃えるような紅葉の「赤」、雪原をおおいつくす「白」—北海道の風景はさまざまな色彩豊かな表情があることに気づかされます。本展では、イラストレーター・藤倉英幸が描いた北海道の風景画を紹介します。

【同時開催】荒川好夫展 函館本線1966-1971

所在地 〒048-1531 北海道虻田郡ニセコ町字有島57番地
 TEL 0136-44-3245
 URL https://www.town.niseko.lg.jp/arishima_museum/



開館時間 9:00～17:00(入館16:30まで)
 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
 入館料 一般500(400)円/高校生100円/小学生以下と65歳以上のニセコ町民は無料。
 ※()内は10名以上の団体料金
 交通案内 (JR) 函館本線ニセコ駅下車徒歩30分またはタクシー5分



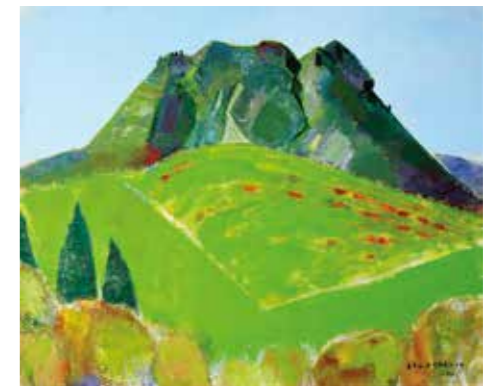
藤倉英幸《美瑛まで》2016年

倶知安町 小川原脩記念美術館 「海と山と田園と」(第1回展・2002年)

「海と山と田園と」は記念すべき第1回目・三館(木田・西村・小川原)共同デッサン展のタイトルでした。ミュージアムロードを巡る中で目にする、海から山へと変化に富んだ景観は、作家たちが思いを寄せた風景でもあります。今回はデッサンに限らず、ミュージアムロードの作家たちの色鮮やかな風景作品を紹介します。

【同時開催】生誕110年記念 小川原脩展「ラベット紀行」

所在地 〒044-0006 北海道虻田郡倶知安町北6条東7丁目1
 TEL 0136-21-4141
 URL <http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/culture-sports/ogawara-museum/>
 開館時間 9:00～17:00(入館16:30まで)
 休館日 火曜日
 入館料 一般500円(400円)/高校生300円(200円)/小・中学生100円(50円)
 ※()内は10名以上の団体料金
 交通案内 (JR) 函館本線倶知安駅下車 徒歩30分、またはタクシー10分



小川原脩《イワオヌブリ》1970年

岩内町 木田金次郎美術館 「旅へ出よう!」(第10回展・2011年)

知らない土地へ行き、おいしいものを食べ、初めての景色を見る。「旅」は人生を豊かにするひとときです。絵描きもまた旅をする人たち。後志の画家たちも、ある者は北海道各地を、またある者は海外にも足をのびしています。本展では、木田金次郎・西村計雄・小川原脩・藤倉英幸の作品から、旅先で描いた作品を紹介します。

【同時開催】「カラリスト木田金次郎」 8月1日まで
 「北海道銀行カレンダーと木田金次郎」 8月6日から

所在地 〒045-0003 北海道岩内郡岩内町万代51-3
 TEL 0135-63-2221
 URL <http://www.kidakinjiro.com/>
 開館時間 10:00～18:00(入館17:30まで)
 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、8月3日～5日
 入館料 一般600(500)円/高校生以下無料
 ※()内は10名以上の団体料金・JTB割引・JAF割引
 交通案内 (バス) 中央バス岩内ターミナル下車 徒歩1分



木田金次郎《真夏の利尻富士》1939年または1947年

共和町 西村計雄記念美術館 「5W1H」(第9回展・2010年)

2010年のタイトルを復刻! 当時の小テーマである「Where どこを描いたの?」「Who? だれを描いたの?」「How? どうやって描いたの?」「What? 何を描いているの?」に、後志の画家たちが同時期に描いた作品による「When? いつ描いたの?」をプラスし、クイズ形式で紹介。5W1Hの5つの「?」を、作品を楽しみながら解明しましょう。

【同時開催】夏から秋の展覧会「日本のあかさ 西村計雄」

所在地 〒048-2202 北海道岩内郡共和町南幌似143-2
 TEL 0135-71-2525
 URL <http://www.musee-nishimura.jp/>
 開館時間 9:00～17:00(入館16:30まで)
 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
 入館料 一般500(400)円/高校生200(150)円/小中学生100(80)円
 ※()内は10名以上の団体料金
 交通案内 (JR) 函館本線小沢駅下車/バス、またはタクシー10分



西村計雄《スペイン》1960年



共和町
和ちゃん&共くん



岩内町
べに子&たら丸



ニセコ町
アニックー&ニッキー



倶知安町
じゃが太&じゃが子